

経済産業省・Medical Excellency Japan のセミナーに参加しました。

2014 年 12 月 17 日に大阪で Medical Excellency Japan(MEJ)および経済産業省主催の「医療の国際展開 ～外国人患者受け入れの最前線～」と題するセミナーに参加しました。

本セミナーには関西地域の病院関係者を中心に約 100 名が参加し、国際連携推進室秋山室長が筑波大学附属病院における外国人患者受け入れに関する最新の情報の紹介に関する発表を行いました。さらにパネルディスカッションでは経済産業省のヘルスケア産業課力丸氏の司会の下、MEJ、相澤病院、筑波大学附属病院、大阪大学、国際フロンティアメディカルサポートからの代表 5 名がパネリストとして外国人患者受け入れの現状、問題点、今後の展望などについて話し合い、最後に会場からの質疑に応じました。各施設とも在日外国人の受け入れ経験は多いものの、インバウンドとしての外国からの患者受け入れ経験は始まったばかりであるため、今後に向けた戦略についての意見交換が行われました。筑波大学附属病院に対しては現在行っている受け入れ態勢構築に関する質問が多く寄せられました。

今後当院においても陽子線治療を中心に海外からの受け入れも増加することが予想されますので、さらに体制を整える必要があります。



パネルディスカッションで質問に答える秋山国際連携推進室長